國策完遂

督

剛强

化

【ワルソー廿六日發國通】 メンチッヒ・ナチス 黨支部長フルスター氏がダンチッヒ市の最高主權者に任命されたことに對しボーランド外務當局とに對しボーランド外務當局とに對した 五日大要左の見解を披瀝

1

【頁二十刊夕朝紙本】

等等等官被服 等年訓練服 十上洋服店 大經路三大經路 一五九號

皇后陛下還啓 東京國通」皇后陛下には義 高様、海宮様と御揃ひにて那 られたが、廿七日午後四時十 られたが、廿七日午後四時十

帝

地に敵の長野の長野の 敵の長距離砲弾雨被と落れて、大大ハン前面のわが陣となり將軍廟お行をなり將軍廟お行をなり將軍廟お行り、大大ハン前面のわが陣

下し、これに對した。 極め 侵の廟

おが第一級 なる國際が長は獨しいル 規模な迹襲に對いたがある。

用 土 日 土 金 月 東 州 競 馬 會

三十臺を擱坐炎上せし

の質現に参劃な が 道義か と共に自己 と共に自己 期理ひ待想以

總裁を訪問、歐洲政情不安に は十六日、日銀に津島日銀副 大久保正金頭取 一志二片建繼續

し午前、午後にわたつて各閣僚を招致らず午前八時五十分荒木文相に來邸を行懸りが一切清算されたのを奥機にいて東京國通」國際新情勢に對處すると

する臨時閣職は廿八日午前九時から意圖實現につき重要措置を執ること

とになった、

つた、尚首相は閣議後右に闘する離明を發表する。「関通」関刊體制の更始一新に關し政府のとるべき清監を決定とが、この結果政府は廿八日重太臨時閣議を開いて右首相の決意を固むるに至つた事情を述べて諒解を求めたのを始めと決意を固むるに至つた事情を述べて諒解を求めたのを始めと

運用に協力

監察令の公布に當り政府當

政府當

局談

九月一日より實施することゝなつた、尙本令公布に伴ふ適用範圍及び待遇問題等については近く公布の筈である期し監察會を去る十八日の第四十二次臨時國務院會議に附議可決の後、さらに二十二日參議府會議を通過したので、廿る公的團體に對しその業務の運營を適正にし能率を向上大いに業績を擧げて國策の完全なる遂行に貢献せしめんとして政府は現下の時局に對處し官公署の綱紀を肅正その施政運營を適正ならしめ且つ特殊會社、特殊公益法人等民間に在つ政府は現下の時局に對處し官公署の綱紀を肅正その施政運營を適正ならしめ且つ特殊會社、特殊公益法人等民間に在つ 發表

8

官民諸機關に一 齊實

・廿八日これを公布、來るして監察制度の刷新輩化を

意向であるが、何れにせよこを確に任命の意圖が奈邊にありや判した上その態度を決定する関したことは憲法違しありや判した上その態度を決定するのであるが、何れにせよこの任命の意圖が奈邊にありや判したとの態度を決定した。 重 プラリー も三支配 下 大臨時閣議

佛、波蘭に四億 二千萬圓法融資 「バリサ六日愛國通」フラン 大蔵省に對し軍需品買付けの 大蔵省に對し軍需品買付けの 大蔵省に對し軍需品買付けの 大蔵省に對し軍需品買付けの ラをのてソ

るのも三支

ること」なったものである おり ソスの関車金融資方の権限を たフランス、ボーランド軍需 ポーランド軍需 獨逸の動員



ま、ソ大使をして右對獨回答を携ま、ソ大使をして右對獨回答を携す、一、大順をして右對獨回答を携い、一、大順等に関する電大通告に関する電大通告に対した。 「ベルリン廿六日發國通」と た歐洲危局に関する電大通告 で携行、二十六日發國通」と た歐洲危局に関する電大通告 で表行、二十六日發國通」と た歐洲危局に関する電大通告 でなる英政府の回答を齎して でなる英政府の回答を齎して でなる英政府の回答を齎して でなる英政府の回答を齎して でなる方、ベルリン消息筋

では少くとも右通告を続る折っては少くとも右通告を続る折っているのと信じてゐる間は軍事行ないものと信じてゐる間は軍事行ないものと信じてゐる。從つてドイツ國會も廿六日夜中にないものと行じてある。從つないものと行じてある。 権益委ねず

回答案

耙

アに越境

部重要協 

下、延吉に御着

沿道奉迎送者に

會

十二萬を計員

重大聲明か

ゲンに向ふ

をは至

うか險保は蓄貯億百

看一○一五妻代 看一一一五妻代



滿交驩競技第

記錄を更新

四走五栋砲百走千 百巾千高丸 高五

七七五四四四七五本

しま全しるの六中ン戦五行ら軍選「

更生の第

増水な

き限

冬迄に

冰语 王行政委員 長談

## 英總領 帰絕緩和を哀願 華人民衆激昂に狼狽

田午後わが田代總領事は針五 のみか英人使用の支那人が に上る租界居留英人は食糧の缺乏か のみか英人使用の支那人が に上る租界内華人避難民に對 しては何等の救助方法を施さ か華人民衆の激昂を買ひつゝ が、これに恐れをなした か本人民衆の激昂を買ひつゝ あるが、これに恐れをなした かまンソン英總領事は針五 のよりが、これに恐れをなした かまとした。 北京廿七日**愛**園盃」監烈化 ら中國民衆の降に呼聴して ら大廟に反英大會を舉行し ら大廟に反英大會を舉行し ら大廟に反英大會を舉行し 、教育、商工の各會並びに 、教育、商工の各會述。 、本述、 本述、 本述 本述、 本述 本述、 本述 本述、 本述 本述 本述 本述 本述 英國膺懲の 北京で民衆反英大會 は立つて英國階級の叫びをあた。東軍、西軍方面を提覧行列で繰り換き午後八時から交易會員等約二千數百名は天交易會員等約二千數百名は天安門に集合、東軍、西軍方面を提覧行列で繰り歩き北京市 

【海口廿六日發國通】

群を行便 権を行便 構を行便 を 1 法 譯通遭つる上

海南島

在留の邦人は日毎にその數を 地し海口領事館の調査によれ は現在軍關係外の一般邦人は ので外務當局では司法權を るので外務當局では司法權を 海南島に行使、領事銭判を施 行するに決し廣東領事館小林 領事は卅五日直ちに裁判制度 選薦に關する調査に着手し、 生嘗局と打合せの上民警の司 法事務取扱ひを開始すること

品の周佛海及陳壁君(汪精衛夫 関軍政機關に對し命令を選し 関軍政機關に對し命令を選し 関軍政機關に對し命令を選し に逮捕通告 周佛海

## 米人虐待な デヴィス副領事も氷解 ・事實 ど

るに至った、二十五日午

た、目撃者よりの強知によつ た、目撃者よりの強知によつ だ、兩名とも顔面その他全治 が、兩名とも顔面その他全治 は右事件は工部局面華人巡捕 は右事件は工部局面華人巡捕 を別求、以上であるとし 種貌を要求、脚乎和界の酸性

ドイツ

へ直行

【東京園通】ニュールンベル を持てることに内定したと傳へ を記述りドイツに向け直行を は、海南 では壁、海南 では壁、海南

一年 は全く事質無根にして反日分 停たる事質判別、問題は全く 事の調査結果左の如し 事の調査結果左の如し 事の調査結果左の如し 中和なる生活を営みついる り、權益は日本軍により充 分保證され、日本軍に對し感謝し され、日本軍に對し感謝し され、日本軍に対し感謝し 大学では、 を現地日本電局とデヴィス を現地日本電局とデヴィス を現地日本電局とデヴィス を表されたと傳へられてゐる を然右事實なく、同醫師は を然右事實なく、同醫師は を然右事實なく、同醫師は を然右事實なく、同醫師は を然右事實なく、同醫師は を然右事官など、 のにより家宅捜査を受け、監 をが、 のにより家宅捜査を受け、 をが、 のにより。 のになる。 のにより。 のになる。 のにな。 のになる。 の。 のになる。 のにな。 のにな。 のにな。 のにな。 のにな。 のにな。 のにな。 のになる。 のになる。 のにな。 。

に兩名を路上に突倒し蹴 一番の華人巡捕の一團は 一番の華人巡捕の一團は 一番の華人巡捕の一團は

猛

館水を

さ破庫散局鏡空り中道へ 敞軍事施設を破碎

|二倉庫群より大火災を起せる兵警又は敷ケ所の倉 |セる兵警又は敷ケ所の倉 渡邊新樞密顧 向 東京國通)天皇陛下には世 (東京國通) 天皇陛下には世 六日午後三時午宮中殿暦の間に出御、平沼首相侍立の止櫃 に出御、平沼首相侍立の止櫃

全機無事婦畜せり 船隊

\*入港

軍る航ウサース 

『北京廿六日發國通』臨時政 日午前十一時から一時間平に 亘り外交大樓々上に於て內外 記者團と會見今次水害に關す る情況を説明、その對策につ き大様左の如く述べた

目下船を總動員した三萬人は收容した回転災民は總數十

八一四四五 五四三一四 四

に世界記録 四(截 田崎內田宅世

(伊豆河鴻園道) 傷病兵療問 をらび河源ホテル閉き水泳大 管は二十六日午後東久邇宮殿 アの台院を仰ぎ新設二十五米 アールで舉行されたが三百米 メドレーリレーで小島、薬室 はたら分十六世の大型宮殿 におたがご日本 が井のオリンピック代表チー はたらびに日本短水路 の世界最高 にが、これたが三百米 古一、八〇〇米にはまた編孝(田部井騎手)七十二四四十一段絶到氣味、また引續いて第一十レース外馬二、〇〇〇米にはまた編孝一十レース外馬二、〇〇〇米に第一十レース外馬二、〇〇〇米に第一十レース外馬二、〇〇〇米に て四日間の体場となるが特望 を終へて来る九月一、二、三 日と中半以後への送りとなつ

京園立簽馬秋季第二次レー 新京園立簽馬秋季第二次レー の日曜戴馬をもつて一先づ中 断一りとなつたが頗る盛況裡 しりの多数出場馬で戦前早くも りの多数出場馬で戦前早くも

賑っ た日 雕

1 二、数馬抽古方變二、○○○示 中 七側九十銭の高型を出し、日 中 七側九十銭の高型を出し、日 根 2 中 大側九十銭の高型を出し、日 根 2 中 大側九十銭の高型を出し、日 日の独感に還はず第五抽古二 日 1 日の独感に還はず第五抽古二 日 1 日の独感に還はず第五抽古二 新京中央通

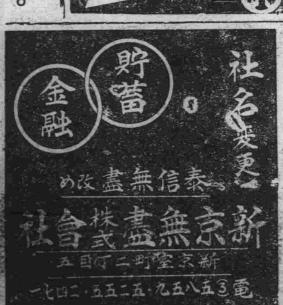
韓国指にも大陸

0

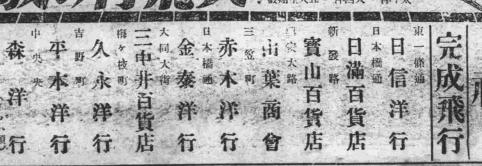
經熟的

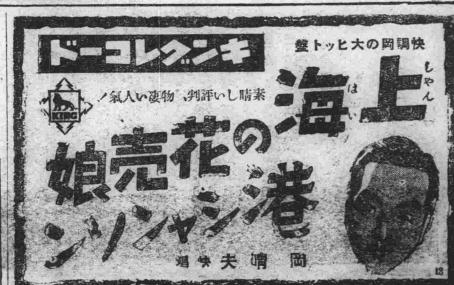
任の勅語を賜ひ首相より官記行はせられ四氏に對し夫々却

「新代那における常館の 同型性はいふ湿もない。 大統式小説の出現を辞席 大統式小説の出現を辞席









維新政府水災救 (南京廿六日發園建 報告を受けその惨妖に痛く同 では河北水災に繋する災害 では河北水災に繋する災害 を登して二十萬個を護出す を登して二十萬個を護出す 入なく支出のみとなるのだ から政府としてはこれに對 する徴税その他に関し應急

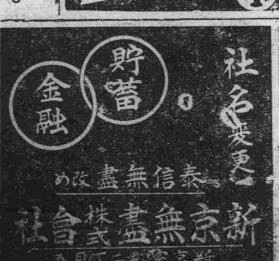
香港出入の に檢閱開始

電報

の逮捕方を厳重通告し

行の船篷取扱を中止する事になけた汽天津ライン各船は命をは大汽天津ライン各船は命を成との加く順調に運航する等にの加く順調に運航する等 路狀航 中止する事に は世六日日 は世六日日

日成



0)

百 九

嶺綜合運

動場改修清祓式

自

肅徹底

10

夏枯れ最中七月中の遊興費

全滿野球大會

ば

か

4

ク成績 方景河(專賣處

+ +

棚屋副市長、修聯、協和會共 関大る難技繪をを繰展げる南 関大る難技繪をを繰展げる南 関大る難技繪をを繰展げる南 関大る難技繪をと談と技の絢 原本の業際に秋風そよ吹く で襲着の葉際に秋風そよ吹く

## 大惱み

に半島人がその大部分を数へ何れも二十才前後の少年一族 ものゝ就職を探し求めてゐる うち所持金を使ひ果し下宿屋 には居られず飛び出したが、 と冷えるところから腹は空い

歌して釋放してゐるが、殊 の都度浮浪の内鮮滿人數十 の都度浮浪の内鮮滿人數十

ても場だけは下宿屋の方より を占領、教物館で書の疲れを はこれら浮浪者を放つて置け ば旅客の迷惑と云ひ、驛内の が成々たる掻ツ拂ひ、梅摸等々

で徹底追ひ出しに頭を惱ましてゐる

ででいる。 一つて転け込み風呂敷包(虎の 三十五日午後十一時十分頃警 三十五日午後十一時十分頃警

(密倒し)抽山 田山湯本 之 邊內村 林

電滿 業業 菜銀

個において

中で時

山(襷取り)北屋敷

佐決勝

藤 (岩倒·

品品

Ė

3

0

で四八三八・

女子は岩葉

男子は治安部

二位 同第一位 新

治準大中治白二

供《不嚴務》

治安部37 22 13 26大興 少子の部 若葉俱:4 8-15

如分會、第三位 同會社分別官應分會、第三位 同滴

▶ 統創等 (個人)第一位 治 第三分會展川繁雄、第三位 第三分會展川繁雄、第三位 第三分會展川繁雄、第三位 京菜分會展川繁雄、第三位 在 第三位 第三分會展川 第一位 會 第三位 第三位

有は現在使用中なるも都合により 利用室の方は左記へ御問合せ下さ 新 京、中 央 通っ

中古シボレ

第八回排球大會

事故の爲春期後は

通告

Section 1 (Section 1)

第八回新京排球選手權大會は特別の選手を獲得した。成績左の如しを獲得した。成績左の如と手を獲得した。成績左の如と 0 小學校組合

注射場所 市公婆新龍玄陽前 定別日時 2000年十八日(四日間) 定八月三十一日(四日間) 定八月三十六日(四日間)

傳家辻の 紅灸 寶山前

インデアングリンス冊年式一台

新品同様手入清み格安譲る

三馬力牛

部2 | 0 鐵道工場 - 0 変化國民 - 0 經濟部 - 0 經濟部

21:119 1:10:1 1 減

腰てある間に**↓** 

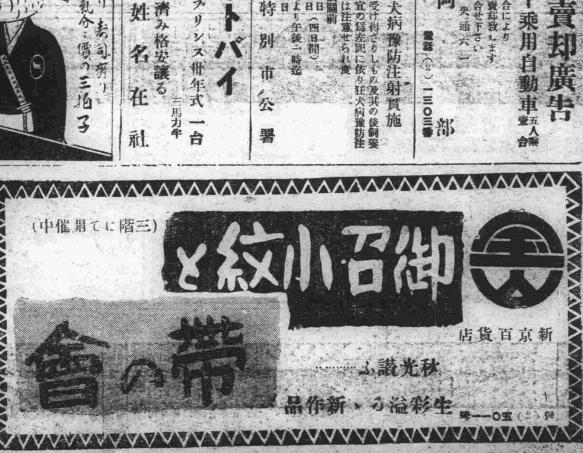
3 は一気か、傷の三指子便有り 表司有り

食堂を

西曾

63.





## 親(男子)、第 戦(男子)、第 戦(男子)、第 第一回各箇所對

△三百米混繼泳 1電樂四分 □○砂二2京中俱四分二○ 砂六3京商俱4滿炭5滿拓 6電々 △四百米自由形 1米山(京 電樂)六分八砂山3木村( 電樂)六分八砂山3木村( 電樂)六砂八3木村( 電樂)六砂八3木村( 電樂)六砂〇2限元(電 交署)二八砂〇2限元(電 交署)二八砂〇2限元(電

| 菜五十一點を獲得して優勝し| |阿公園デールに於て學行、雷 大會は十七日午後一時より大 第一回新京各所對抗水上競技

し電大技

所對抗力

凱歌揚る

○移二2京市俱四分二○日米混繼泳 1電業四分

本百米背泳 1 田中 (満拓) 2 一分三一秒 1 日中 (満拓) 2 一分三一秒 1 上村 (電楽) 1 一分三一秒 1 上村 (電楽) 1 一分三一秒 1 上村 (電楽) 1 一分二一秒 1 上村 (電楽) 1 一分一一秒 1 三 台本 (東中) 5 三 台本 (東中) 3 坂田 (瀬炭) 三分一二秒 1 三 鈴木 (滿安) 三分一二秒 1 三 鈴木 (滿好) 5 市 (滿安) 三 分一二秒 1 三 鈴木 (滿好) 5 市 (本好) 5 市 (

回新京陸上大會

日

曜競技

永島 (新

公會

日堂復興工事着手

より經濟部に依頼して

(二十八日)

不足分は密附金及び一部段金は保険金を充富する見民に依頼する

を引続き實行委員に委託す 集に關しては追て協議す 、、右の外實行に體する一切 、大の外實行に體する一切 、大の外實行に體する一切

ッ號壯途

△女子砲丸投 1三浦喜代子 (需量局)一〇米七六2藤 并(滿鐵) 一件、滿鐵) 一件、滿鐵) 

尾(新) 

れば外廓まで積み上げるこれば外廓まで積み上げるこれは外廓まで積み上げ、若し出來に本館及び食堂を完成し、

中央通署は

露

資材の配給に関しては

回角道

人會兼全滿都

増收を示す

脚 絵 南端百二十三側餘、西端五百八十六名、 地入額五萬八十六百五十六側、一 八平均二百四十四百側、四道街署 竹内は藝的婦二百三十九名、 地入額五萬八十四百側、四道街署 地入額五萬八十四百側、四道街署 地入額五萬八十四百側、四道街署 地入額五萬八十四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三側。 一人平均二百四十三侧餘、一人平均二百四十三侧。

(=)

錦大 本大 州連 ッ 4 岡 上 テ 2

口共

が、果して自粛は徹底したか ?これを七月中に於ける市内 内鮮繭料序妓 女二千四百三十 六名が擧げた遊興致の統計か らみると駿宇は皮肉にも自粛 を裏切り前六月に比して夏枯

題請中である

白系へ

五十八名許可 **郷**軍分會發抗

りた部 かい 裝 改 完 成 II £ 致 to 御廣 ま体 電話③

したう 業 四〇 で従りま 九〇八八

お茶と茶道具は 第二朝日ピル 3

つ腹入の

て観念したらし

したらしい笑を浮かべしたらしい笑を浮かべ

\*

S

番

組

八新和 日京中

(月曜日)

朝

\*·····\*

木、OO(新京) 木、一へ(大連) 木、一へ(大連)

五

君、取引

ボベット 講座コニ OO

(百二十九) 鬼胎地獄(手子

見比べて

頂きたい 喜

美 郎

幸晴がピタリと一致すっは寫眞に、現はれて一つ一一つは、吸取

女

to

虫

太

Ti 4

で、それがため貴方は、恩賞で、それがため貴方は、恩賞とする、英文で

も額を硬ばらせた

しのこつです

=

希望の

すから、そのお積りで…」

いと片種をの

眼科

中販 世間株の特殊である自然死

持の、險發易く無大威

七

かされたのが、母 和偶然僕は、それ 間寫質を持つてス いふうむ い

たれを寫した たれを寫した です。

思はず呻き立て

東京を開発を表現で

5月四三二二〇

夜 新鮮二萬0二一0二

東も今日に至り成切すべし 東も今日に至り成切すべし 中と丁と軽い を生じ不如意に陥り易き日 中と丁と辛が吉 北と西と南が吉 長と辛と丁が吉 長と辛と丁が吉 はは日本くば思ふ所に達す 大場の人 急進は大過の基 を進は大過の基 を進い大過の基

後の為應用せら

答核 すの

質

核結核

来て、いざことはありますま は、周到。まさか、此處まで 、別き伸ばして来ました。用意

た。小切手を費

十八郎は、

である。
悪夢ーー。
悪夢ーー。

たのは

一〇(東京)コ

須

商店 商

育

そのとき、

『五本、転引きのない、ギリーと、結着といふところ……』 その五といふ数字は、零が

九

のがきももどかしいしたんだが、それか

十八郎には、

もうなんの未

整形

医利吉

三件作

○ (福岡) 府縣めぐり ○ (福岡) 府縣めぐり

顔面、身體、のハ

なまべ

職南討楊日京新大・地景大四日週央中 樹大四三三(3)電

したかどうかは知らないが、 ともかく抜き出した双の先に ともかく抜き出した双の先に 多分、鮫のやつが、慌てゝ

金に

第五五 中井竹山 東王愛國 (大

六

代へりやい この二つを、

『では、君の條件を聴から』『でれでは……。第一に、碧を今日かぎり、自由にして英を今日かぎり、自由にして 李の首が縦にうご んで切て碧

カカハ 、二五(瀬京)経済市況、二五(瀬京)経済市別を経済市別の五(東京)経済市別 、二〇(大連)朝の音樂 レコード) 管絃樂 作曲 作曲

(大連)初等滿洲語(東京)ニュース 大連)朝の管樂( 本) 朝の修養 、本) 朝の修養 、本) 報道 、本) 報道 、本) 報道 、本) 報道 八大大番(新)の四三組新り 解沙野三原村よ夏美丸興中三御廣小村 建口瀬 川 村 田林瀬石 見口 田満幸 章 仲 先脚原 洋宮健伯子子江子治郎郎郎 公生色作

三〇(東京) 四〇(東京) 遠(第三夜) で(東京) 連續ラデオ で(第二夜) 

營器療灸痕無:器療鍼戟刺

製製一切完備 製製工る研究を望む 関係を望む

送文 皇献

B

時ののよ間、、

○五(哈爾濱) 幼兒の

告知事項

朝子の一日

(1)

(哈爾濱)家庭

の會

- O、|| O (哈爾濱) | 盗難の注意 | 哈爾濱檢察廳| 哈爾濱檢察廳司法科長 哈爾濱檢察廳司法科長 五〇(哈爾濱)料理献立 三五(大連)。經濟市況 四〇(東京) 經濟市況

東京。本鄉。神滅館

一、福岡縣の名 一、福岡縣の名 一、福岡縣の名 一、福岡縣の名 一、福岡縣の名 一、東京)時報 一、東京)時報 一、東京)時報 一、東京)時報 一、東京)時報 一、東京)時報 一、東京)時報 (新京) 今日のニ 北瀬の

現下の非常時局に際し、青少年の結核理患、發病、死亡が年と共に夥しきは罹患、發病、死亡が年と共に夥しきは、考慮す可き焦眉の重大問題なりとす。 
一次悪の重大化を未然に防止せられんこ 
主を特に響家諸賢に望む所なり。 
上を特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に望む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを特に響家諸賢に違む所なり。 
とを持い響なるの活況に在り。

からに持ち針後タ 規橋のオンン。八

病心 0 TARVARY

力を機動と異り 水の風出 醫身し心 昂進 



助、腹膜炎特殊注射劑 對大坡田央介先生創製 ・結核病更の連行を抑制し、自然治療を促着す 2 ・ 家血線化降速度を速かに正常に復せしむ 3・新陳代謝機能を肝確ならしめ、抵抗力を弱め、心覚を **実験にし、食慾を増進し、安眠を得** 4・腐骸量を減少し、咳嗽を顫め、盗汗制止に特効あり 5・胸部間、防迫機を去り解始観測作用を育す、 用量 每日或社隔日一同二〇CC全期张内注射

包装 二〇〇〇 一〇首 三〇首 五〇首 植村製藥所京城新聞

お茶道具はお茶道具は 

ばん

はなつが 辨慶整門院 東西門前

サックをなさざる品を性の百貨店限るの方に限る

局櫃 大東居京村

城製

自要會結婚媒介部 

中小商工金融

カメラ修理 ・ 大大学修理 ・ 大大学の ・ 大学の ・ 大 ▲ ▲ 傳家 陽 梅鄉 網 人病 編 ◆ ◆ ◆ 南水堂鍼灸幣中央通(大阪商船債)

獎灸

電話(2)五四三六番ウシミロ
一合七世 往診宅診入院隨時 東二條通三九

外務 計員招聘 所京中央通四二電3四九五九 所京中央通四二電3四九五九 丁南州堂で 電3五一三六番 一合七銭 上 24イブ印書は東 一合七銭 あ かま

大連市西公園町一 ・ 大連市西公園町一 ・ 本 社 電話金融 低利で敏速に 白金金銀高價買力 梅枝町一丁目 電話 3 四七七四番 

行行 原 一 回金 六 十 統 一 四 金 八 十 統 一 四 金 八 十 統 一 四 金 八 十 統 新町 電 3 四五〇一番 中央電磁線 中央電磁線 中央電磁線 1 下 店 ま 央通り 木松接骨院 油 つ 3



ブ印

電





整便迅速

東省實業株式會社

東拓ビル内 (電2四九一七)





電

話

高價買入

夏物大見切 豐質店



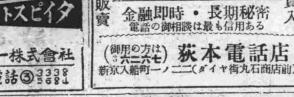
近海 九 八 七午正 月 月 月後 川 州十 廿十五午 一十 九八八七時 日日日日日日登發











月武販

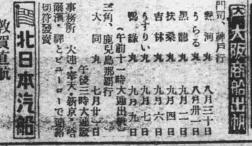




**)** 

御

日日日日日日日日後後島





電話及金融



